

第 11 章 補正前環境影響評価書作成にあたっての 環境影響評価準備書記載事項との相違の概要

第11章. 補正前環境影響評価書作成にあたっての

環境影響評価準備書記載事項との相違の概要

補正前環境影響評価書作成にあたり、環境影響評価準備書記載事項を変更あるいは修正した主な事項を以下に示す。また、変更の主な経緯及び理由は以下の示すとおりである。

- ① 準備書から評価書にかけて施設計画の一部見直しに伴う改変区域及び対象事業実施区域の修正等
- ② 工事計画の精査に伴う工事工程等の見直しに伴う各要素の予測評価等の修正等
- ③ 需要予測の見直しに伴う運行便数及び利用人数の修正等
- ④ 準備書に対する環境保全の見地からの意見、鹿児島県知事意見への対応
- ⑤ 主務省令第34条第2項に基づく本章の追加

表 11-1 (1) 評価書作成にあたっての準備書記載事項との相違の概要

変更した項目	環境影響評価書での記載事項
全般	
図面	対象事業実施区域の形状の修正、改変区域の計画の修正
ページ番号	第4章の準備書に対する意見及び事業者の見解の追加により、以降の頁番号の更新
第2章 対象事業の目的及び内容	
2.2 対象事業の内容	
2.2.4 対象事業実施区域の面積	施工計画の見直しに伴う対象事業実施区域の修正
2.2.5 飛行場の利用を予定する航空機の種類及び数	需要予測の見直しに伴い小型ジェットの便数の更新
2.2.6 対象事業の概要	空港施設の誘導路の説明を追記
2.2.7 対象事業の工事計画の概要	施工計画の精査に伴う工事工程の見直し
2.3 その他の対象事業に関連する事項	
2.3.1 関東 一 屋久島間の航空需要予測	需要予測の見直しの概要の更新
第3章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	
全般	対象事業実施区域の形状の修正
重要な植物群落の選定基準	重要な植物群落の選定基準について、天然記念物指定種（国）、天然記念物指定種（県）、天然記念物指定種（町）に細分化
海域生態系	海域生態系について、「生物多様性の観点から重要度の高い海域（環境省）」に抽出されていることを追記
水質汚濁に係る環境基準	事業実施区域の周辺の河川及び海域について類型指定がなされていない旨修正
埋蔵文化財	埋蔵文化財の範囲を追加
災害防止に係る指定地域等	災害防止に係る指定地域等の状況の凡例の修正
自然公園、自然環境保全地域	屋久島原生自然環境保全地域の記載の追記
世界遺産登録	屋久島国立公園又は屋久島原生自然環境保全地域に指定に修正
地球温暖化対策実行計画	鹿児島県地球温暖化対策実行計画の更新
廃棄物処理施設の状況	許可年月日・有効期限の更新
第4章 方法書及び準備書に対する意見及び事業者の見解	
4.2 環境影響評価方法書に対する知事意見及び事業者の見解	(7) ウ 土砂採取区域の対策に対する事業者の見解について、土砂採取量が準備書時点の値である旨注釈を追記
4.3 環境影響評価準備書に対する環境の保全の見地からの意見及び事業者の見解	準備書に対する意見及び事業者の見解の追加
4.4 環境影響評価準備書に対する知事意見及び事業者の見解	準備書に対する意見及び事業者の見解の追加

表 11-1 (2) 評価書作成にあたっての準備書記載事項との相違の概要

変更した項目	環境影響評価書での記載事項
5.1 環境影響評価の項目の選定	
5.1.2 選定の理由	選定の理由にグループホーム及び診療所が立地している旨追記 また、町営牧場の家畜は工事前に移動し、影響を回避する旨追記
5.2 調査及び予測の手法	
5.2.1 大気質他	大気質、騒音、振動の調査地点について、グループホーム及び診療所の近傍地点に空港敷地までの距離を追記
5.2.2 騒音	大気質、騒音、振動について、調査地域及び予測地域に町営牧場の家畜は工事前に移動し、影響を回避するため含まない旨追記
5.2.7 動物	航空機騒音の調査地点に、周辺の概ねの住居戸数を追記
	サンゴ類調査方法の追記
	オカヤドカリ類調査地点範囲の追記
第6章 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果	
6.1 予測の前提	
6.1.1 施工計画	施工計画の見直し 主な使用資材の量、建設副産物の量を修正 施工計画の修正に伴う重機及び資材等運搬車両の稼働計画の修正
6.1.2 航空機運行計画	増分に伴う運行機数の更新 将来の飛行経路の更新
6.2 大気質	
6.2.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正
6.2.2 予測及び評価	
建設機械の稼働 (NO ₂ 、SPM)	施工工程見直しに伴う施工範囲の更新及びケース分けの再設定 施工工程見直しに伴う予測対象時期区分、発生源の配置、ケース別予測台数、建設機械等の更新 施工計画見直しに伴う予測結果、評価の数値、コンター図の更新
造成等の施工による一時的な影響及び建設機械の稼働(粉じん等)	施工工程見直しに伴う施工範囲の更新及びケース分けの再設定 施工計画見直しに伴う予測結果、評価の数値の更新
資材等運搬車両の運行 (NO ₂ 、SPM)(粉じん等)	施工工程見直しに伴う予測対象時期、資材等運搬車両の運行台数の更新 施工計画見直しに伴う予測結果、評価の数値の更新
6.3 騒音	
6.3.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正
6.3.2 予測及び評価	
建設機械の稼働	施工工程見直しに伴う施工範囲の更新及びケース分けの再設定 施工工程見直しに伴う予測対象時期区分、発生源の配置、ケース別予測台数、建設機械等の更新 施工計画見直しに伴う予測結果、評価の数値、コンター図の更新
資材等運搬車両の運行	施工工程見直しに伴う予測対象時期、資材等運搬車両の運行台数の更新 予測結果の注釈に、環境基準を満足する条件で試算した資材等運搬車両台数の上限の引用先を追記 施工計画見直しに伴う予測結果、評価の数値の更新
航空機の運航	運航便数、飛行経路の見直しに伴う予測条件の更新 現況調査結果の四季平均の最大値を環境保全目標の設定理由に修正(環境保全目標は変更なし) 運航便数、飛行経路の見直しに伴う予測結果、評価の数値の更新
6.4 振動	
6.3.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正
6.3.2 予測及び評価	
建設機械の稼働	施工工程見直しに伴う施工範囲の更新及びケース分けの再設定 施工工程見直しに伴う予測対象時期区分、発生源の配置、ケース別予測台数、建設機械等の更新 施工計画見直しに伴う予測結果、評価の数値、コンター図の更新
資材等運搬車両の運行	施工工程見直しに伴う予測対象時期、資材等運搬車両の運行台数の更新 施工計画見直しに伴う予測結果、評価の数値の更新

表 11-1 (3) 評価書作成にあたっての準備書記載事項との相違の概要

変更した項目	環境影響評価書での記載事項
6.5 水質	
6.3.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正
6.3.2 予測及び評価	
造成等の施工	変更区域の計画の修正に伴い、予測条件の流域内変更面積及び予測対象年次を修正 変更面積等の見直しに伴う水の濁りの予測結果、評価の数値の更新
飛行場の施設の供用	需要予測の見直しに伴う空港施設からの排水量の更新 CODの予測条件の設定理由を備考に追記 需要予測の見直しに伴う水の汚れの予測結果、評価の数値の更新
6.6 底質	
6.3.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正
6.3.2 予測及び評価	
造成等の施工	変更区域の計画の修正に伴い、予測条件の流域内変更面積及び予測対象年次を修正 変更面積等の見直しに伴う堆積量の予測結果、評価の数値の更新 予測結果等の文章中の解放水域を開放水域に修正（動物、生態系も同様に修正）
6.7 地形	
6.7.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正 「屋久島早崎海岸の鈿脈群」を鹿児島県指定天然記念物と標記統一
6.7.2 予測及び評価	施工計画の見直しに伴う予測結果の更新 専門家意見を踏まえて、指定文化財の範囲において、環境保全措置に可能な限り土地改変や盛土を避けるように努める旨を追記
6.8 動物	
6.8.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正 サンゴ類の分布状況調査の記載の追加 オカヤドカリ調査範囲の追記 甲殻類調査の確認種一覧に、甲殻類調査中に確認された種についても併記している旨追記 各河川の遡上可否に関する現況を追記 サキシマスマエビが県指定天然記念物に指定されている旨追記 保護上重要な種の選定基準について、文化財保護法等に修正し、天然記念物指定種（国）」、天然記念物指定種（県）、天然記念物指定種（町）に細分化 キボシホシゲンゴロウをキボシケシゲンゴロウに修正（以降同様） バードストライクについて、近年の実績を踏まえた記載に修正
6.8.2 予測及び評価	施工計画見直しに伴う予測結果の更新 確認位置の変更区域内外の表現の修正 「現況遡上阻害が発生していない」旨の文章を追記 水の濁りでは、水質予測結果だけでなく、底質予測結果を踏まえて、予測していることを追記 バードストライクについて、近年の実績を踏まえた記載に修正
6.9 植物	
6.9.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正 植物相の調査結果の合計種数の訂正 マツバラン、オオタニワタリ、マルバニッケイ、イモネヤガラ、タケシマヤツシロラン、ミドリムヨウラン、シマチカラシバ、ヘツカリンドウの確認時期を訂正 保護上重要な種の選定基準について、文化財保護法等に修正し、天然記念物指定種（国）」、天然記念物指定種（県）、天然記念物指定種（町）に細分化 重要な植物群落の選定基準について、天然記念物指定種（国）」、天然記念物指定種（県）、天然記念物指定種（町）に細分化
6.9.2 予測及び評価	施工計画の見直しに伴う群落の影響面積の更新 施工計画の見直しに伴う予測結果の更新 予測結果の整理の表のヘツカリンドウを変更区域外でのみ確認された種に、ミドリムヨウランを変更区域内外で確認された種のうち、法令などにより指定されていない種にそれぞれ移動、修正。 確認位置の変更区域内外の表現の修正

表 11-1 (4) 評価書作成にあたっての準備書記載事項との相違の概要

変更した項目	環境影響評価書での記載事項
6.10 生態系	
6.10.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正 植物相の調査結果の合計種数の訂正 サンゴ類の食物連鎖模式図等への追記
6.10.2 予測及び評価	施工計画の見直しに伴う類型区分の影響面積の更新 施工計画の見直しに伴う予測結果の更新 航空機の運航（騒音）による海域生態系への影響の追記
6.11 景観	
6.11.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正
6.11.2 予測及び評価	愛子岳からの眺望の予測に水平見込角、俯角の予測結果を追加 図 6.11-10 に垂直見込角の説明（俯角の変化量）を追記
6.12 人と自然との触れ合いの活動の場	
6.12.1 調査	対象事業実施区域の形状の修正、変更区域の計画の修正 喜三次河口を調査地点に追加し、調査結果を追記
6.12.2 予測及び評価	喜三次河口を予測地点に追加し、予測、評価結果を追記
6.13 廃棄物	
6.12.2 予測及び評価	喜三次河口を予測地点に追加し、予測、評価結果を追記 施工計画の変更に伴い、発生する建設副産物等の量の更新 施工計画の見直しに伴う予測結果の更新
6.14 温室効果ガス等	
6.12.2 予測及び評価	施工計画の変更に伴い、稼働する建設機械、資材運搬車両等の台数の更新。稼働台数、運行台数の延べ台数算定方法を予測条件に追記。 施工計画の見直しに伴う予測、評価結果の数値の更新 需要予測の見直しに伴い、航空機の運航便数、空港施設の燃料使用量の更新 需要予測の見直しに伴う予測、評価結果の数値の更新 わかりやすい記載とするため、増加量の比較の目安として鹿児島県内の温室効果ガス量の実績値の追記
6.15 専門家による技術的助言	
専門家による技術的助言	屋久島早崎海岸の鉱脈群、空港下を流下する河川の移動阻害の状況、オカヤドカリ類に関する技術的助言の追記
第7章 環境保全措置	
7.1 施工上の環境対策	予測の前提に示した施工上の環境対策を再掲
7.2.5 水質	暗渠工事時の濁水対策を追記
7.2.6 底質	暗渠工事時の濁水対策を追記
7.2.7 地形	屋久島町文化財保護条例と区分するため、県文化財保護条例に修正
7.2.8 動物	環境保全措置の表の工事の実施に該当する種の合計値を追記。 また、実行可能な環境保全措置の区分の回避の保全対象種をヤコビギセルのみに訂正 変更区域外への個体の移設（代償措置）について、「変更区域内に生息する」を、「変更区域内のみに生息する」に修正。また、対象種として（陸産貝類5種）を追記 注目すべき生息地の変更の回避について、「複数の保全対象種」を「複数の保護上重要な種」に記載内容を統一、修正 暗渠に対するその他の環境保全措置について、専門家の意見を踏まえ具体的な配慮方法及び構造等を検討の文章を追加 その他の環境保全措置について、生態系での事項（ロードキル対策、侵入防止策）を追加 変更区域外への外来種の拡散防止対策の実施について、伐採木以外も対策を検討するため、変更区域外に搬出する伐採木等に修正。 また、オキナワキノボリトカゲの環境保全措置への専門家の助言等の追記 土地の変更、建設残土・資材等置き場の配慮に、早崎鉱山跡地及び喜三次川河口部への通路の整備にあたっては重要な動植物への影響に留意することを追記。 暗渠工事時の濁水対策を追記 工事中照明等の配慮に資材等運搬車両の夜間走行時の配慮を追記 オカヤドカリ類の環境保全措置を追記

表 11-1 (5) 評価書作成にあたっての準備書記載事項との相違の概要

変更した項目	環境影響評価書での記載事項
7.2.9 植物	環境保全措置の検討の状況の記載について、土砂採取区域においては、動物の環境保全措置として「注目すべき生息地の改変の回避」を実施することとしていることから改変区域内外で確認された種のうち、法令等で指定されていない種のうち土砂採取区域に生育する25種についても、本検討の対象（保全対象種）とした旨修正 保全対象種の生息地を可能な限り避けた改変区域の設定について、環境保全措置の内容を「詳細な土砂採取区域検討時に、可能な限り保全対象種の生育地を避けた改変区域を設定する。」に統一、修正 改変区域外への個体の移植（代償措置）について、「改変区域内に生息する」を、「改変区域内のみに生息する」に修正。また、対象種として（シマウリクサ）を追記 改変面積最小化の検討に、早崎鉱山跡地及び喜三次河河口部への通路の整備にあたっては重要な動植物への影響に留意することを追記。
7.2.10 生態系	動物の項の環境保全措置を生態系に追加
7.2.11 景観	航空灯火の環境保全措置を追記
7.2.12 人と自然との触れ合い活動の場	環境保全措置に喜三次河口へのアクセルルートの確保を追加 改変範囲・規模の最小化の環境保全措置の内容を地形の保全措置と統一し「可能な限り土地改変や盛土を避けるよう努める。」旨追記 工事中の環境保全措置に、排出削減努力の追加
7.2.14 温室効果ガス等	排出ガス対策型建設機械の使用の促進、排出ガス対策型資材等運搬車両の使用の促進、建設機械、資材等運搬車両の整備・点検の徹底の促進の環境保全措置について、促進の記載を削除 採用の有無の欄の空欄を採用に訂正。
第8章 事後調査	
8.4 調査結果の公表方法	調査結果の公表方法について、鹿児島県のホームページにおいて公表する旨修正
第9章 総合評価	
総合評価	第6章から第7章までの予測結果の更新、追記・誤記・修正を反映
第11章 評価書作成にあたっての準備書記載事項との相違の概要	
準備書記載事項を変更あるいは修正した主な事項	主務省令第34条第2項に基づく本章の追加
資料編 植物に係る資料	
植物確認種一覧	植物相の調査結果の合計種数の訂正 11